

令和5年度 愛の福祉基金活動報告

令和5年度 愛の福祉事業振興補助金 実施事業の紹介

事業者名	補助額 (事業費)	事業内容
全国膠原病友の会 長崎県支部	15,000円 (30,000円)	①講話会【膠原病患者における食生活について】 ②医療講演会【膠原病の診断・治療について】
公益社団法人 日本リウマチ友の会 長崎支部	17,000円 (34,411円)	大村地区リウマチ療養医療講演会・講演・自助具展
一般社団法人 長崎県ろうあ協会	235,000円 (1,732,435円)	①第71回全国ろうあ者大会（大分県） ②第71回九州ろうあ者大会（宮崎県）
全国手話通訳問題研究会 長崎支部	60,000円 (407,835円)	①第56回全国手話通訳問題研究会者in徳島 ②第50回全九州手話通訳者研修会in宮崎
長崎県児童養護施設協議会	251,000円 (351,937円)	令和5年度児童養護施設入所児童作文集 「ぼくらの願い」刊行事業
ながさきRぶりゅっと	105,000円 (140,235円)	「日々日常展」ソーシャルデザイン ヒト・コト・アート
一般社団法人 長崎県身体障害者福祉協会連合会	334,000円 (1,098,895円)	①在宅重度障害者福祉増進事業 ②第52回九州身体障害者福祉大会・第30回九州ブロック 身体障害者相談員研修会参加事業
大村音訳「声の会」	38,000円 (77,539円)	【音訳機器整備事業】 コンデンサーマイク、スピーカーの購入
諫早コスモス音声訳の会	42,000円 (85,000円)	【音訳機器整備事業】 プレストークポータブルレコーダーPTR3の購入

【愛の福祉基金とは】

愛の福祉基金は、障害のある方々のため基金箱を設置いただき、愛の心と寄付金を集める運動として昭和47年11月2日から始まりました。

基金箱は、各学校、企業、その他各種団体に設置していただいています。

寄付金は、長崎県愛の福祉基金として積み立てられ、障害者の芸術活動やスポーツの振興等、県内の様々な障害者の福祉の推進に活用しています。

愛の基金は、障害をもつ人や家族、又、サポートするボランティアの方々にとって多くの希望や勇気、可能性へとつながっています。

また、愛の福祉基金では、基金箱の寄付以外にも、一般寄付を受付けています。

あなたの善意を愛の基金箱に！



あなたのお店に、あなたの職場に備えてください。

愛の福祉事業振興補助金について

愛の福祉事業振興補助金では、下記1～4に該当する障害福祉事業に対して補助を行っています。
毎年多くの団体がこの補助金によって身体療育などさまざまな福祉活動を行っています。

1

心身障害者等の自立更生のための援助事業

＜事業例＞

療育キャンプの実施、各種障害者関係研修会の開催 など

＜対象経費＞

○交通費 ○宿泊費 ○会場代 ○講師招請費用 等

2

地域福祉活動の向上に寄与すると認められる事業

＜事業例＞

手話サークルボランティア活動 など

＜対象経費＞

○交通費 ○会場代 ○講師招請費用 等

3

県民の社会福祉意識の高揚に寄与すると認められる事業

＜事業例＞

バスハイキング など

＜対象経費＞

○交通費 ○会場代 ○印刷製本費 等

4

長崎県知事が福祉振興のため特に必要と認める事業

＜事業例＞

上記1～3以外で事業実施のために必要な物品購入
(音訳・点訳機器等)

＜対象経費＞

○物品購入費

○心身障害者等の自立更生のための援助事業

- ・全国膠原病友の会長崎支部

講話会「膠原病患者における食生活について」主催

医療講演会・相談会主催

会場、役員からの感想

参加者同士の交流によって、それぞれの現状や心持ちを知ることができたこと、又、病気の特性や日常の過ごし方の留意点、さらに最新の医療情報を得ることができたことは、今後の療養生活に大いに役立ち良き励みとなった。

- ・公益社団法人日本リウマチ友の会長崎支部

大村地区リウマチ療養医療講演会・相談会・自助具展主催

会場からの感想

リウマチのことが分かりやすく説明をされ、脳活性化シナプソロジーでは皆さん体を動かしながら笑うことの大切さまで多岐にわたっての講演でこれからの療養の励みになるとの意見が多数寄せられました

- ・一般社団法人長崎県ろうあ協会

全国ろうあ者大会、九州ろうあ者大会への参加



<学んだ内容・感想>

全国ろうあ者大会への参加は初めてでした。1日目の分科会は③スポーツを選び、2025デフリンピック東京開催に向けてデフアスリートの経験談や、障害者スポーツの今後のあり方について、地方に住む私にも興味、共感できる内容でした。きこえない子ども達が多くの夢を持ち、実現できるように私ができることについて考えていきたいと思います。翌日の大会式典では沢山の参加者に圧倒されましたが、このようにコロナ禍前のように対面で交流することができ、思い出に残る、2日間となりました。

- ・全国手話通訳問題研究会長崎支部

全国手話通訳問題研究集会 in 徳島、全九州手話通訳者研修会 in 宮崎への参加



所感 ※学んだこと 感想など

私が参加した第3分科会「労働」では、前半は、講師から自身の体験を通して感じた聴覚障害者の就労の現状などについての講演、後半は参加者をグループに分けてそれぞれの職場での体験を話し合い、最後に全体発表をして情報共有を行いました。

聴覚障害者のいる職場では、やはりコミュニケーションに関する問題が大きく、情報が間違えて伝わることや、遅れて伝わることに不安を抱いている方は多いとのことでした。また、会議等での手話通訳はまだまだ進んでいない状況でした。通訳派遣費用などの企業への助成制度があることも初めて知りました。

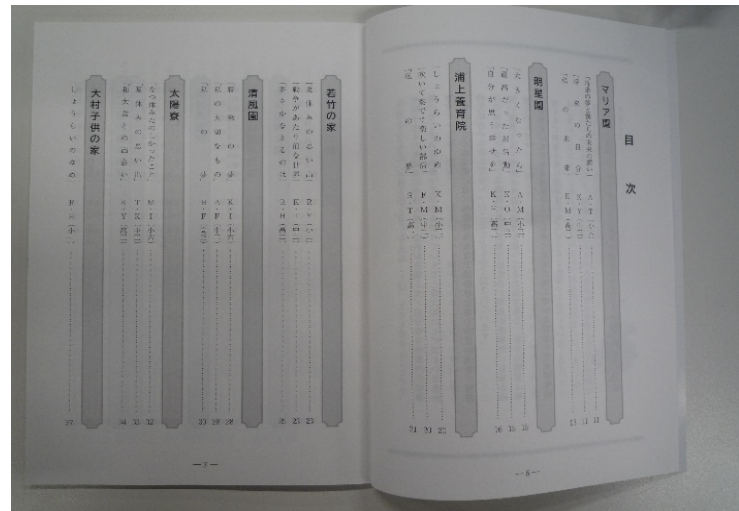
グループディスカッションでは、あるろう者が、職場のミーティングのメモを頼んだのだが、1年位でいつも忘れられてしまい、再度頼むのが億劫という話をされていた。自分のいる職場にはろう者は働いていないので、いろんな職場内での現状や課題を聞くことができて、深い学びの時間となりました。

何に困っているのか、どうすれば解消できるのか、"誰一人取り残さない"ために、SDGsのことをみんなが理解することが、働きやすい環境づくりへと繋がるということを改めて感じました。

○県民の社会福祉意義の高揚に寄与することが認められる事業

・長崎県児童養護施設協議会

児童養護施設入所者児童作文集「ぼくらの願い」刊行



・ながさき R ぶりゅっと

「日々日常展」ソーシャルデザイン ヒト・コト・アート開催



・一般社団法人長崎県身体障害者福祉協会連合会

在宅重度障害者のドライブハイキング事業



○長崎県知事が福祉振興のため特に必要と認める事業

・大村音訳「声の会」

コンデンサーマイク、スピーカーの購入



・諫早コスモス音声訳の会

プレクストークポータブルレコーダーの購入



○愛の福祉基金への寄附の方法

・愛の福祉基金基金箱のご協力について

県内各地の企業や学校、病院などに設置しています基金箱への募金にご協力をお願いします。
基金箱の設置にご協力いただける際は長崎県障害福祉課までご連絡ください。

・愛の福祉基金一般寄付へのご協力について

「寄付申込書」にご記入をお願いします。

一般寄附にご協力いただく際は、長崎県障害福祉課までご連絡ください。

電話番号 095-895-2453